

# 互いに支え合い、安心して暮らせる地域を 社会を明るくする運動

7月5日、犯罪や非行のない明るい地域社会を築くことを目的に「第62回社会を明るくする運動」市民集会在松の館で開催され、関係者や市民ら約450人が参加しました。

集会では、穂波小学校4年生の新岡廉君と太田若奏さんが「つがる市に住む一人として、地域の方々と一緒に毎日明るく生き生きと過ごせるようにします」と誓いの言葉を発表。社会を明るくする運動作文コンクールで青森保護観察所長賞に選ばれた長谷川彩香さん（木造中1年）が、作文「言葉の力」を読み上げ、相手を思いやる言葉の大切さに気づいた体験談を紹介しました。最後に県警察音楽隊が演奏を披露し、集会を盛り上げていました。



力強く誓いの言葉を述べる太田若奏さん(右)と新岡廉君



作文を発表する長谷川彩香さん

## 暴力団排除協力の合意書締結

7月2日、市とつがる警察署は、暴力団排除活動推進のための合意書を締結しました。これは、今年3月に公布されたつがる市暴力団排除条例に基づき、市が行う事務事業から暴力団の関与を排除するため、相互の協力体制を確立するものです。県内では23自治体が措置要綱などを制定し、各警察署と合意しています。

市役所で行われた締結式では、福島市長と相馬署長が合意書に署名し、握手を交わし、福島市長が「犯罪防止対策を講じるうえで心強く感じる。署との連携を強化しながら安心して暮らせるまちづくりに取り組む」とあいさつ。相馬署長は「お互いに情報交換をしながら暴力団排除に努めたい」と話していました。



合意書を締結した福島市長(右)と相馬署長

## 交通ルール守ります もりた保育園子ども交通指導隊



工藤支部長(左)から委嘱状を受け取る園児

もりた保育園（田中潔園長）で7月9日、子ども交通指導隊の結成式が行われ、年長組の園児26人による「もりた保育園子ども交通指導隊」が誕生しました。

市内にはこれまで、館岡子ども交通指導隊、柴田子ども交通指導隊があり、広く市民に交通安全を呼び掛けるとともに、子どもの交通事故防止に努めています。

この日は、つがる地区交通安全協会森田支部の工藤満支部長が制服姿の園児一人一人に委嘱状を手渡し、指導隊となった園児らは「交通ルールを守り命を大切にすることを誓います」と誓いの言葉を述べました。

同指導隊は今後、さまざまな交通安全運動のイベントに参加する予定です。

# 農産物直売施設建設工事の安全を祈願



鎌入れの儀を行い工事の安全を祈願する福島市長

「地産地消」による販売促進を図るため、新たに建設される農産物直売施設の安全祈願祭が7月9日、柏地区の建設予定地で開催されました。

安全祈願祭には、市、工事関係者ら約50人が出席し、福島市長らが鎌入れの儀を行った後に玉串をささげ、工事中の無事を祈りました。

新しい直売施設は、現在の物産館の裏に建てられ、平成25年7月のオープンを予定しています。建設費は3億5490万円、鉄骨平屋建てで売り場面積は約948平方メートル。現在の物産館は駐車場となり、大型バス3台が駐車できるようになります。また、農産物を出品する友の会の会員を市内全域から募集するなど、販売品の充実と来場者の増加を図ります。

## 県小学生相撲大会で柏小が団体優勝

6月30日、浪岡相撲場（青森市）で行われた第31回青森県小学生相撲大会兼東北学童相撲大会予選会で柏小学校が団体優勝を飾り、個人優勝を果たした菊地新君（向陽小6年）らとともに7月11日、福島市長へ報告に訪れました。

初めて大將を務めた鳴海篤郎君（柏小5年）が「緊張したが、準々決勝では今まで勝てなかった6年生に勝てたのがうれしい」と喜びを語ると、澤田佑太君（柏小6年）は「皆がしっかり自分の力を出し切ったのが良かった」と話しました。報告を受けた福島市長は選手たちを称え、「暑くなるが体調には気を付けて稽古に励んで」と激励していました。

入賞した選手は、8月19日に十和田市で開かれる東北学童相撲大会に出場します。



優勝を報告する柏小学校のメンバーら

## つがる市の口ケ地などを中国に紹介



木造駅前前で撮影に臨む（左から）ルーさん、市井さんら

## 日中友好40周年記念映画「明日に架ける愛」

青森県内の観光地を紹介する中国の旅番組の撮影が市内で行われました。

これは、日中友好40周年記念映画「明日に架ける愛」が9月に中国で公開されることに併せて、青森県をPRし、観光客を呼び込むことを目的に制作されるもので、6月29日、映画の主演を務めた女優の市井紗耶香さんと共演した中国人俳優アレックス・ルーさん、中国人レポーターがJR木造駅で収録を行いました。3人はつがるちゃんと対面。市井さんとルーさんが、つがるブランド農産物を日本語と中国語で紹介しました。

収録を終えたルーさんは「中国人が青森に興味を持ち、観光客の誘致につながれば」と話し、市井さんは「どこに行っても岩木山が見えるこの光景に心癒されました」と津軽地域の印象を語りました。